



## 世界が注目するエレガンスの祭典 ロンジン ディアヌ賞を開催

2014年6月15日(日) @フランス・シャンティイ競馬場

シャンティイ(フランス)、サンティミエ(スイス)発: 2014年6月9日 -

「エレガンスと革新の融合」をテーマに時計作りを続け、創業180周年以上の歴史を有するロンジン(スウォッチグループジャパン株式会社、本社:東京都中央区銀座)は、6月15日(日)に、フランス・シャンティイ競馬場で開催される、『ロンジン ディアヌ賞(The Prix de Diane LONGINES)』のオフィシャルパートナーとして、タイムキーパーとして、本年も世界でも指折りの、歴史ある3歳牝馬限定のフラットレースをサポートすることとなりました。

ロンジン ホームページ: <http://www.longines.jp/>

‘Elegance is an attitude’ -エレガンス、それは私の意志- をブランドメッセージとするロンジン。

今年はロンジンのエレガンスアンバサダーであるケイト・ウインスレットが会場に来場するとあって、さらに熱気あふれる祭典となることでしょう。

『ロンジン ディアヌ賞』の起源は、ロンジンがジョッキーと馬が刻まれたクロノグラフを製造した1878年にも遡ります。毎年4万人規模の観客を動員し競馬発祥の地でもあるイギリスでは“フランスオークス”とも呼ばれ、紳士、淑女の社交場として、今も優雅で華やかなカルチャーが息衝く、トラディショナルな国際的レースです。

2014年の「ロンジン ディアヌ賞」の開催を記念して、ロンジンは「コンクエスト クラシック」コレクションの中からステンレススチール製の女性用モデルを公式時計としてプロモートします。30個のダイヤモンドをあしらい、ホワイトのマザーオブパール文字盤にダイヤモンドのアワーシンボルが配されたこのモデルは、このシャンティイのエレガンスを見事に表現しています。

6月15日(日)、シャンティイ競馬場では牝馬の世界最高峰レースである「ロンジン ディアヌ賞」をはじめ9つのフラットレースが開催される予定です。レース期間中、競馬場は競走馬のギャロップ(襲歩)サウンドに包まれます。また、独特のスタイルと魅力で観客を魅了するこのイベントに、今年はロンジンのエレガンスアンバサダーを務めるケイト・ウインスレットが参加して会場を盛り上げます。気品あふれる美しさを体現する才能豊かなイギリス女優、ケイト・ウインスレットは、午後開催される最もエレガントな婦人を選ぶコンテスト、「マドモアゼル ディアヌ ロンジン賞」のプレゼンターとして登場します。

さらに、最新アルバムが評論家から絶賛されたフランス人アーティスト、ジュリアン・ドレ(Julien Doré)が特別ライブをおこない、会場を沸かせてくれます。



# LONGINES

ロンジンはまた、国際騎手連盟(FEGENTRI)のアマチュア騎手によるレース、「ロンジン レーヌマリー・アメリー賞」にも参加する予定で、本レースで公式パートナー兼公式時計を務めます。

さらに、今年初めに合意したこのパートナーシップ契約の条件のもとで、FEGENTRI が主催する男女騎手の世界選手権および騎手のランキングタイトル(ロンジン・ワールド FEGENTRI チャンピオンシップ女性騎手ランキング、ロンジン・ワールド FEGENTRI チャンピオンシップ男性騎手ランキング)にロンジンの名が加わることになります。

競技会は、競馬場のレースコース上だけに留まりません。観客席やレースコース中央のディアヌ ガーデンアベニューでも繰り広げられます。「ロンジン ディアヌ賞」は、メジャーなファッションイベントとしても注目され、毎年、感嘆のヘッドドレスや衣装を身に纏った淑女が来場し「マドモアゼルディアヌロンジン(Mademoiselle Diane par LONGINES)」として、最もエレガントな淑女が 1 名選出されロンジンエレガンスアンバサダーである、ケイト・ウインスレットより「ロンジンエレガンス賞」が授与されます。



また、レース期間中、ロンジンは世界各国から集まった若手騎手が競い合うレース、「ロンジンフューチャーレーシングスター賞」を通して将来有望な若手騎手を支援・育成します。同様に、6月14日(土)にシャンティイ城で開催されるガラ・イブニングで「ロンジンレディーズアワード」の授与が行われる予定です。この賞は乗馬スポーツ界において主導的役割を果たしている女性騎手の功績を讃えて贈呈されるもので、女性騎手たちの情熱を注ぐ環境創出に貢献しています。

## テクニカルシート

製品名: コンクエスト クラシック Conquest Classic

品番: L2.285.5.88.7

ムーブメント: 自動巻、キャリバー L595.2 (ETA 2000/1)

8<sup>3/4</sup> ライン、20 石、28'800 振動数/時

パワーリザーブ 40 時間

機能: 時、分、秒、日

ケース: 丸型 Ø 29.50 mm

30 個のダイヤモンド

(0.501 カラットの VVS) を配したスチールと

18 金ローズゴールド

無反射コーティングされたサファイアクリスタル

(スクラッチレジスタント)

ねじ込み式サファイアクリスタル裏蓋

防水性: 5気圧 (50 m)

文字盤: ホワイトマザーオブパール、12 個のダイヤモンドインデックス

ストラップ: スチールと 18 金ローズゴールド、

トリプルセーフティ・フォールディング・クラスプ

価格: 689,040円(税込)



## ■ケイト・ウインスレットについて(Kate Winslet)

イギリス出身のケイト・ウインスレットは 2010 年よりロンジンのアンバサダーに就任しました。2 度目のアカデミー賞ノミネートとなった「タイタニック」で大成し、2009 年「愛を読むひと」出演作品でアカデミー主演女優賞を獲得します。また、ウインスレットは、最年少でアカデミー賞に 6 回ノミネートされた女優でもあります。2012 年には、エリザベス女王から大英帝国勲章が授与されました。独自のチャリティー基金「ゴールデン・ハット・ファウンデーション(Golden Hat Foundation)」にも尽力しています。



## ■ロンジンとスポーツ界との歴史

ロンジンとスポーツ界との関わりは 1878 年に始まり、以来、馬術競技の計時において、多くの経験を重ねてきました。フランスで平地競争や障害物競走の国内大会を開催するフランスの競馬協会、フランス・ギャロップとのパートナーシップの一環として、ロンジンは、シャンティイ競馬場、ドーヴィル競馬場、ロンシャン競馬場での公式計時を担当しています。

そして、「ロンジンディアヌ賞」はまさに、フランスギャロップレースの中でも最高峰のレースといえるでしょう。

およそ 90 年に渡る馬術競技との深い関わりの中で、ロンジンは CSIO(国際障害飛越競技会)の競技会だけでなく、アラブ馬術連盟が開催する様々な競技会など、多くの馬術イベントにおいても、オフィシャルパートナーやオフィシャルタイムキーパーを務めています。

その他、長年のパートナーであるメルボルンカップ・カーニバル(期間中にロンジン マッキノンステークスを開催)、シンガポールターフクラブが開催するロンジンシンガポールゴールドカップや、ドバイワールドカップ、チャーチルダウンス競馬場で開催される伝統あるケンタッキーダービーなどの主要な競馬レースにも携わっています。

また、ロンジンはロイヤルアスコットのパートナーという名誉ある職も務め、集中、精度、そして経験が要求される馬術イベントとの関わりを歴任しています。

## ロンジンについて

1832年の創業以来、スイスのサンティミエに拠点を構えるロンジンは、「伝統」と「エレガンス」、そして技術面での「性能」を最大限に活かし、優れた時計を生み出しています。ロンジンは、数多くの世界的なスポーツイベントの公式計時の製造メーカーであり、また国際的なスポーツ連盟のパートナーとして、長年に渡り豊富な実績を築いてきました。

「翼の砂時計」をブランドロゴとして有するロンジンは、世界最大のウォッチ マニュファクチュア スウォッチグループのメンバーであり、現在、130カ国以上でビジネスを展開しています。

ロンジンの詳細につきましては <http://www.longines.jp/> をご覧下さい。

## お問合せ先

スウォッチグループ ジャパン株式会社 ロンジン事業本部: 豊嶋

[yukiko.toyoshima@jp.swatchgroup.com](mailto:yukiko.toyoshima@jp.swatchgroup.com)

TEL: 03-6254-7351 / Fax: 03-6254-7125